

## 「福井ふるさと元気宣言」推進に関する政策合意

私は、知事の政策スタッフとして、「福井ふるさと元気宣言」に掲げられた政策等を実現するため、次に掲げる施策・事業について重点的に実施することを西川一誠知事と合意します。

平成27年7月

福井県知事 西川 一 誠

国体推進局長 国 久 敏 弘

27年度目標（30年度目標）

### 27年度の施策

#### 1 国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に

##### ◇県民総参加の福井国体

##### ○競技会および式典の準備

- ・会場地市町および競技団体等と緊密に連携を図るとともに、国体開催に必要な審判員の養成や競技用具等の整備を計画的に進めます。
- ・全国から来県する選手・監督などの受入れに向け、宿泊のシミュレーションを実施し、充足対策を進めます。
- ・安全かつ円滑な輸送を行うため、具体的な輸送方法やルートの設定、駐車場等の確保を進めます。
- ・安全性、効率性に配慮した開・閉会式会場とするため、仮設物等の配置等を行う基本設計を進めます。
- ・式典総合プロデューサーの監修により、式典前演技やオープニング・エンディングプログラム、式典音楽などの基本的考え方を盛り込んだ式典基本計画を策定します。

### ○競技会場施設の計画的な整備と競技力向上【部局連携】

- ・施設整備に際しては、改修時期の調整、練習会場の確保などに留意し、計画的に工事を進め、競技者の競技力向上や県民のスポーツ利用を促進するとともに、会場市町および各競技団体と一体となって開催準備を行います。

### ○県民総参加による県民運動の推進【部局連携】

- ・福井国体・全国障害者スポーツ大会の開催および国体会期の正式決定を受け、開催決定決起大会を8月に開催します。
- ・昭和43年国体回顧展を実施し、正式決定を広く県民に周知するとともに、県民や企業の両大会への参加意欲の高揚を図るため、募金・企業協賛制度を創設します。
- ・学校、地域等で**ダンスリーダー**を養成し、国体・大会ダンスを普及するとともに、新県民歌等を活用し、両大会の広報活動を進めます。  
(平成26年度 - )

200人

- ・障害者スポーツ大会の円滑な運営に向け、大会開催までに選手団サポートボランティア800人、手話や要約筆記などの情報支援を行うボランティア600人の養成に努めます。